

## 講演会開催案内

# 「三重県らしい景観づくり・・・屋外広告物の整備と活用」

### 1 日時

平成 27 年 9 月 11 日（金） 14:00～16:00

### 2 場所

三重県教育文化会館 大会議室（三重県津市桜橋 2-142）

### 3 目的

看板などの屋外広告は景観を構成する重要な要素の一つであり、屋外広告物によってまちの印象は大きく変わります。平成 28 年の伊勢志摩サミットや平成 33 年の国体開催等で県外から多くの人を迎えるにあたって、三重県らしい良好な景観を形成していくために、屋外広告物と景観の調和について考えます。

### 4 対象

- ・ 県及び県内各市町の職員
  - 屋外広告物・景観行政を担当する部局の職員
  - 観光等、公共看板を設置する部局の職員
- ・ 誘客のための広告物の設置に携わる広告業者や観光関係等の民間事業者

### 5 講師

富山大学芸術文化学部 学部長・教授 武山良三

1956 年大阪生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業後、日本サイン株式会社を経て、1987 年株式会社ストロイ工設立、南海電車、神戸ハーバーランドのサイン計画などを手がける。1997 年より高岡短期大学へ、以後地域活性化をテーマに活動、地元企業のデザイン開発、路面電車の再生、地域連携教育プログラムなどを企画・実行する。

2005 年からは富山大学芸術文化学部教授として、屋外広告物を中心に、景観まちづくりを推進する調査研究や改善策の提案を行っている。

日本サイン学会会長、日本サインデザイン協会常任理事、サインデザイン専門誌「signs」編集長、富山県をはじめ全国各地の景観審議会委員等を務める。

2011 年「屋外広告デザインガイドライン及び屋外広告物のデザインと印象評価に関する研究」について第 45 回 SDA 賞特別賞・公益社団法人日本デザイン振興会会長賞を受賞。

2015 年より三重県景観アドバイザーに就任。（※1）



## 6 お申込み方法

下記様式に必要事項を記入のうえ、9月3日（木）までにFAXまたはメールにてお申し込みください。

FAX : 059-224-3270

メール : keimachi@pref.mie.jp

- ※1 景観アドバイザー制度とは、県が選任する景観アドバイザーに景観づくりの推進に関する助言等を求めることができる制度です。武山教授には、集客に効果的な公共の看板等について助言をいただくことができます。

---

### [参加申込書]

氏名	所属（企業・団体名）	電話番号

## 「三重県らしい景観づくり・・・屋外広告物の整備と活用」

-----  
[問い合わせ先]

三重県 県土整備部 景観まちづくり課

TEL: 059-224-2748

Email: keimachi@pref.mie.jp  
-----